

本学は昭和58年以来、大学での研究成果や知的財産を地域の皆様に還元することを目的として、健康や医療に関わるテーマで一般市民の皆様を対象とした公開講座を開催してまいりました。

本年は「高齢者のリハビリテーション ～健康寿命をのばそう～」と題して2つの講義を開講いたします。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

高齢者のリハビリテーション ～健康寿命をのばそう～

開講日時 ■ 平成28年 **10/15** (土) 10:00～12:10

開講場所 ■ 名古屋大学大幸キャンパス 東館4階大講義室

受講料
無料

募集人員 ■ **100名** 事前の申し込みが必要です。
※当日直接ご来場された場合でも席に余裕があれば受講いただくことができます。

講座内容

第1講 転ばないことが健康寿命をのばす

10:00

▼
11:00

未曾有の高齢社会に突入している我が国では、転倒によって発生する医療・介護費用は年間9,000億円にも達すると言われていています。また、65歳以上の高齢者が要介護になる要因の12%が転倒に関連しているとされ、長く健康に自立した生活を送るためにも、転倒を予防することが非常に重要になっています。本講座では、高齢者の転倒の予防について、最新の知見を含めて紹介します。

名古屋大学大学院医学系研究科 リハビリテーション療法学専攻・助教 **野鳥 一平**

第2講 ロコモティブ シンドロームと健康生活

11:10

▼
12:10

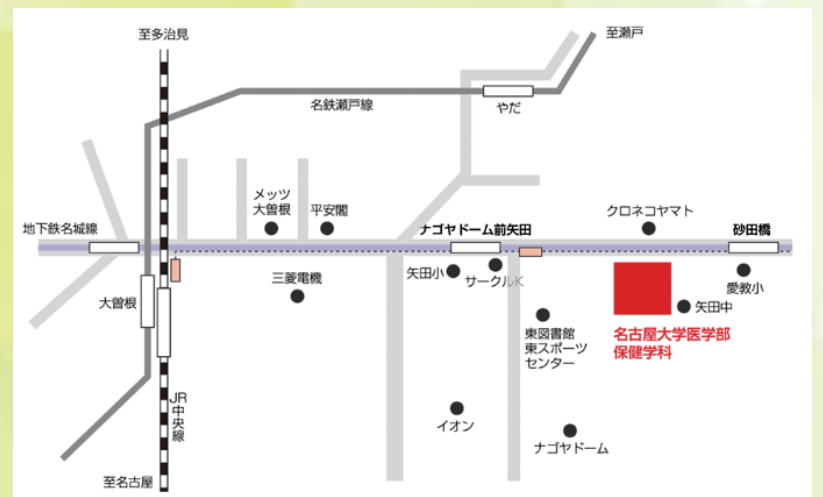
運動器の障害によって、移動機能が低下した状態をロコモティブ シンドロームといい、進行すると、要介護となったり、要介護になる危険性が高まった状態になります。本講座では、高齢者がきたしやすい骨粗鬆症や変形性関節症などの運動器疾患とロコモティブ シンドロームとの関連について概説します。また、近年話題になっている災害時におけるエコノミークラス症候群とその予防法についても紹介します。

名古屋大学大学院医学系研究科 リハビリテーション療法学専攻・教授 **杉浦 英志**

- お申し込み方法
- はがき、ファクス、または電子メールのいずれかでお申し込みください。
 - お申し込みには、【市民公開講座申し込み】と明記のうえ、氏名(フリガナ)及び連絡先を必ず記入してください。
※電子メールの場合、表題を【市民公開講座申し込み】としてください。
 - 締め切り：10月7日(金) 到着分 ※受講可能な場合、お申し込みへの返信はいたしません。

- お申し込み先
- 〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20
名古屋大学大学院医学系研究科教務学生係
FAX (052) 719-1506
E-mail: ihogakumu@adm.nagoya-u.ac.jp (申込み専用)

- 会場への交通案内
- 名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車(①番出口)徒歩10分
または、名城線「砂田橋」駅下車(①番出口)徒歩10分
 - JRまたは名鉄「大曾根」駅からゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩5分
 - JRまたは名鉄「大曾根」駅から市バス「砂田橋」行き「大幸三丁目」下車すぐ



■その他申

受講申込時に記載された個人情報等は、本公開講座の運営のみに利用させていただきます。また名古屋市に暴風警報が発令され、午前8時までに解除されない場合や災害や感染症の流行等が生じた場合には、公開講座は中止とさせていただきます。その際は、本研究科ホームページ (<http://www.met.nagoya-u.ac.jp/>) 上でお知らせしますので、開講前は特にご注意願います。